

進路だより②



今市特別支援学校進路指導部 令和3(2021)年7月12日発行

新年度がスタートして早くも三か月が過ぎ、児童生徒も新しい環境に慣れてきたようです。日々の学習の積み重ねや行事への参加を通して、将来の社会生活に向けた力を身に付けています。

もうすぐ夏休みです。御家庭で過ごす時間が長くなりますので、お手伝いを決めて実践してみましょう。子どもは、発達段階や興味関心に合ったお手伝いをし、周りの人の役に立つという経験を積むことで、自己有用感が得られ、働く意欲が育まれます。また、毎日続けることで、働く習慣を身に付けることができます。ぜひ取り組んでみてください。

今回は、各学部における取組みを御紹介しますので、御覧ください。



小学部

小学部では「係の仕事」として1年生から6年生まで全員が一人ずつ役割をもって係活動に取り組んでいます。

学校生活の流れに即して、簡単な手伝いや係の仕事を通して役割を果たす経験を積み重ねることが大切であると考えています。一年間同じ係に取り組む場合もあれば、学期ごとに係を変えながら色々な仕事を体験する場合があります。係の仕事内容は様々ですが、個人の実態や興味に合わせた係を選び、自主的に取り組めるように支援しています。



【日課カード係】



【ほけん係】



【水やり係】



【献立係】

中学部

中学部では、1年間に6月、9月、1月の計3回の校内実習を行っています。6月と9月の実習は、火曜日と金曜日の午前中に行っている作業を午後まで継続して行います。

1月の実習は、学校外の施設や高等部から物品を貸していただき、6月9月とは違った作業を行います。今回は、6月の校内実習について御紹介したいと思います。中学部には、リサイクル班と農園芸班の二つがあります。どちらの班も作業を進めるために必要な技術や知識の習得だけでなく、挨拶、返事、報告の仕方や身だしなみを整えること、安全に配慮して作業を進めることなど、様々な目標をもって取り組んでいます。また、校内実習は、中学部になって新しく取り組み始める学習なので、1年生にとっては、「中学生になった。」と実感できる学習のようです。

新型コロナウイルス感染症・熱中症予防対策を十分にし、健康と安全を第一に考えて実施しました。



【リサイクル班】



【農園芸班】



高等部

〈アビリンピック〉

高等部では、とちぎアビリンピックについて紹介します。この大会は、障害がある方たちが職場や学校で日頃培ってきた職業技能を競うことで、技能の向上を図ること、企業や社会一般の方たちが、障害がある方を理解して認識を深めること、更に障害者の雇用の促進と地位の向上に寄与することを目的として開催されています。

本校では、これまでに多くの先輩たちがこの大会に出場しています。アビリンピック大会は今年で20回目になります。競技種目は10種目あり、今年度本校では、「喫茶サービス」「製品パッキング」「オフィスアシスタント」「パソコンデータ入力」の4競技種目に4名の生徒が出場しました。

5月下旬から放課後の練習を始めており、1年生も参加しました。普段の教科の学習や作業学習とは異なる競技内容のため、競技に合わせて練習を繰り返しています。競技ごとに制限時間が決まっており、技能のほかに姿勢や態度、集中力なども求められます。練習を重ねることにより、明らかに技能は向上しています。また生徒一人一人の上達したい、もっと頑張ろうという気持ちも強くなり、毎回、緊張感をもって練習してきました。大会は、7月3日(土)、宇都宮市にある栃木職業能力開発促進センターで行われました。今年も、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、当日は無観客開催となりましたが、みんな大健闘でした。



【オフィスアシスタント】



【パソコンデータ入力】



【喫茶サービス】



【製品パッキング】

〈職場見学〉

高等部選択教科制履修生徒が5月に計画していた職場見学は、新型コロナウイルス感染症の感染状況を鑑みて、代替授業として実施することとしました。鹿沼市にあるJSPモールディング株式会社様に御協力いただき、教員が事前取材させていただいた内容を基に、教員が現場の作業の様子など動画を見せながら生徒に伝えることで、会社の概要、仕事内容、働く上で大切なことなどについて、学び、考える授業を行いました。参加した生徒からは、「相手に聞こえる声の大きさを報告しているところがすごいと思った。」「体力が必要だと思った。」「安全第一に仕事をすることが大切だと気付いた。」「しっかり確認しようと思った。」「自分も親とよく話し合いをしようかなと思った。」「どの仕事も挨拶が大切だと分かった。」「体調管理を心掛けたい。」「協力が大切だと思った。」という感想がありました。

令和3(2021)年度 保護者施設等説明会

進路指導の一貫として、保護者の皆様が様々な福祉施設等の説明を聞くことにより、日常の福祉サービス利用や卒業後の進路について考える機会とします。本校の体育館で行う予定です。

〈日光地区施設等説明会〉7月27日(火)

- (1) (株)ハーベスト いなほ今市(就労継続支援A型)
- (2) 社会福祉法人 夢の森福祉会 夢の森(生活介護、就労継続支援B型)
- (3) 社会福祉法人 すぎなみき会 すぎなみき学園(生活介護、就労継続支援B型)
- (4) 社会福祉法人 すぎのこ会 愛晃の杜(生活介護、就労継続支援B型)

〈鹿沼地区施設等説明会〉8月3日(火)

- (1) (有)カネヒロ ミソラ(就労継続支援A型)、AQUA(就労継続支援B型)
- (2) 社会福祉法人 東京愛隣会 鹿沼愛隣福祉センター(生活介護、就労継続支援B型)
- (3) (株)ミンナのミカタ(就労継続支援A型)、ミンナのミカタのナカマ(就労継続支援B型)
- (4) 社会福祉法人 希望の家 武子希望の家(生活介護、就労継続支援B型)

※年間計画で予定していましたが、施設見学会は、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策として、施設側様、保護者様の安全を鑑み、校内での説明会に換えさせていただきます。

※施設等説明会については、案内を通知しております。参加希望の有無を記入して、期日までに担任へ御提出ください。是非、御参加くださいますようお願いいたします。